

目次

第1篇 JRの運賃・料金

Introduction 1：はじめに

No.1：JR運賃・料金 ①（運賃と料金、乗車券類の発売時期、年齢区分）

No.2：JR運賃・料金 ②（運賃の算出）

No.3：JR運賃・料金 ③（運賃計算の特例）

No.4：JR運賃・料金 ④（運賃の割引）

No.5：JR運賃・料金 ⑤（料金の種類）

No.6：JR運賃・料金 ⑥（料金計算の例外）

番外：山陽・九州新幹線、東北・北海道新幹線の料金 本資料に掲載

No.7：JR運賃・料金 ⑦（乗継割引）

No.8：JR運賃・料金 ⑧（団体旅客の取扱い）

No.9：JR運賃・料金 ⑨（乗車券類の有効期間）

No.10：JR運賃・料金 ⑩（乗車券類の払戻し）

No.11：JR運賃・料金 ⑪（乗車変更、運行不能、列車の遅延、乗車券類の紛失）

第2篇 貸切バスの運賃・料金計算

No.12：貸切バスの運賃・料金

第3篇 宿泊料金の計算

No.13：宿泊料金の計算

第4篇 フェリーの運賃・料金計算

No.14：フェリーの運賃・料金の計算

第5篇 国内航空の運賃・料金の計算

No.15：国内航空の運賃・料金 ①（航空運賃と航空券の規則）

No.16：国内航空の運賃・料金 ②（さまざまな航空運賃）

JR運賃・料金 番外 (山陽・九州新幹線、東北・北海道新幹線の料金)

現在、新幹線はJR 四国以外で運行していますが、そのほとんどがJR 各社にまたがって運行しています。それぞれの場合に料金計算上の注意点があります。

ここでは山陽・九州新幹線 (JR 西日本・JR 九州) と東北・北海道新幹線 (JR 東日本・JR 北海道) について解説します。 国内管理者試験では出題の可能性は低いですが、気になる方は目を通してください。

1. 山陽・九州新幹線

① 山陽新幹線 (新大阪～博多) はJR 西日本、九州新幹線 (博多～鹿児島中央) はJR 九州の管轄です。この区間には列車が直通して相互に乗り入れていますので、以下のように2つの会社にまたがっても1つの区間として特急料金が設定されています。

《山陽・九州新幹線「さくら、つばめ」の指定席特急料金：通常期》 抜粋 単位：円

新大阪							
3,060	岡山						
4,700	3,060	広島					
5,490	5,150	3,930	博多				
8,020	7,680	6,460	3,060	熊本			
8,730	7,680	7,170	3,770	2,290	新水俣		
9,360	8,390	7,800	4,400	2,290	1,790	出水	
9,990	9,650	8,430	5,030	3,770	2,290	2,290	鹿児島中央

例えば、新大阪～鹿児島中央間で「さくら」を繁忙期に利用すれば、9,990円+200円=10,190円、また自由席を利用すれば、9,990円-530円=9,460円です。途中駅で途中下車しないで「新幹線内乗継」を適用する場合も同様です。

試験対策としてはここまでで十分だとは思いますが。しかし…

② この9,990円など、博多駅をはさんで「山陽新幹線」と「九州新幹線」を乗り継ぐときの指定席料金は、以下のような**特定の特急料金**として設定されています。 以下を読んで、意味が分かればOKです。

特定の特急料金 (普通車指定席) =

山陽新幹線の指定席特急料金 <small>(最繁忙期・繁忙期・閑散期は+400円、±200円)</small>	+	九州新幹線の指定席特急料金 - 530円 <small>(通年で通常期を適用)</small>
---	---	---

《例①》 通常期の「新大阪～鹿児島中央」の場合

新大阪～博多 5,490円	+	博多～鹿児島中央 5,030円 - 530円 = 4,500円	=	9,990円	上記の運賃表と同額です。
------------------	---	------------------------------------	---	--------	--------------

《例②》 繁忙期の「岡山～熊本」の場合

岡山～博多 5,150円 + 200円 = 5,350円	+	博多～熊本 3,060円 - 530円 = 2,530円	=	7,880円	上記の運賃表の額 + 200円。
---------------------------------	---	---------------------------------	---	--------	------------------

⑤ 前頁の各料金は、JR 西日本とJR 九州に分けて、以下のように券面に記載されます。

新幹線特急券・グリーン券

広島 → 鹿児島中央

○月×日

さくら ××号 *号車 *番*席

¥16,480 内訳：特 3,600・九特 4,500・グ 4,190・九グ 4,190

- ・特急料金とグリーン料金の合計額は 16,480 円
 - ・特は JR 西日本の特急料金 (3,600 円) で、九特は JR 九州の特急料金 (4,500 円)。
 - ・グは JR 西日本のグリーン料金 (4,190 円) で、九グは JR 九州のグリーン料金 (4,190 円)。
- *この料金券の記載内容は、後出の払戻しの規則を扱う際に知っておきたい項目です。

2. 東北・北海道新幹線

① 東北新幹線（東京～新青森）は JR 東日本、北海道新幹線（新青森～新函館北斗）は JR 北海道の管轄です。この区間も列車が直通して相互に乗り入れています。ここでも普通車指定席を利用するときは山陽・九州新幹線と同様に**特定の特急料金**が設定されています。

《東北・北海道新幹線「はやぶさ」の指定席特急料金：通常期》抜粋 単位：円

東京					
5,360	仙台				
6,430	3,380	盛岡			
7,330	5,040	3,170	新青森		
10,180	7,890	6,020	3,380	木古内	
11,330	9,040	7,170	4,530	2,560	新函館北斗

② 新青森駅をはさんで「東北新幹線」と「北海道新幹線」を乗り継ぐときの**特定の特急料金**は、以下の通りです。
山陽・九州新幹線と同じ考え方をします。

特定の特急料金（普通車指定席）＝

東北新幹線の指定席特急料金 <small>（最繁忙期・繁忙期・閑散期は+ 400 円、± 200 円）</small>	+	北海道新幹線の指定席特急料金 - 530 円 <small>（通年で通常期を適用）</small>
---	---	---

《例①》 通常期の「新大阪～鹿児島中央」の場合

東京～新青森 7,330 円	+	新青森～新函館北斗 4,530 円 - 530 円 = 4,000 円	=	11,330 円 上記の運賃表と同額です。
-------------------	---	--	---	------------------------------

